

カラスのフン被害等と注意について



近年、特に市街地でのカラスのフンによる道路の汚れや臭いなどにより、私たちの生活に影響を及ぼしています。

市では、対策協議会の開催などにより“フンで汚れた道路”や“電線に止まるカラス”、“電柱にできた巣”などに対し少しでも被害を軽減するため対策に取り組んでいます。

一方で、カラスも野生鳥獣で生態系の一部であり、住み分けできることが理想です。カラスの生態を学び、共存できる道も考えてみましょう。



カラスの巣作りについて(市 HP)

【カラスに近づかないようにしましょう】

5月～7月はヒナが巣立つ時期です。親ガラスがヒナを守るために神経質になるため威嚇・攻撃されないよう注意しましょう。

●問合せ:環境課(市役所 6 階/☎35-1247)

再エネ補助金について

市では、地球温暖化防止や森林資源の地域内循環等を目的に以下の再エネ設備を導入する市民などに補助金を交付しています。

再生可能エネルギー設備の種類	補助率(上限)
太陽光発電設備	15,000 円/kW(120,000 円)
木質バイオマス燃焼機器(ストーブ)	設置工事費の 1/3(100,000 円)
木質バイオマス燃焼機器(ボイラー)	設置工事費の 1/10(200,000 円)
太陽熱利用装置	設置工事費の 1/10(25,000 円)
地中熱利用装置	設置工事費の 1/10(100,000 円)



補助金について(市 HP)

●問合せ:環境課(市役所 6 階/☎35-1247)

町内会・自治会で行う共同防除(薬剤散布)への支援を今年も行います

市では、アメシロ防除のため共同で薬剤散布を行う町内会・自治会に対し、薬剤及び散布機器の貸出しを行っています。

【貸出し時期と内容】

時 期	内 容
5月14日(開催済)	・ 事前説明会 ・ 申込順を決める抽選会
6 月初旬～7 月中旬	・ 1 化期
8 月中旬～9 月中旬	・ 2 化期

「アメシロ相談室(旧赤川地区浄化センター/羽黒町赤川字村下/☎62-5280)」へ物品を受け取りに来る際は、**必ず2人以上**でお願いいたします。物品の積み下ろしは、町内会・自治会のみなさまご自身で行っていただきます。

巣虫防除のすすめ

個人で防除を行う場合は「巣虫防除」が最も効果的です。庭先などを見回り、徹底した自主防除を行いましょう。防除が遅れると、分散し周辺の樹木が被害を受けますので、早期発見に努めましょう。

巣虫防除の方法

枝切りバサミなどで巣虫ごと枝を切り落とし、幼虫を踏み潰しましょう。もやすごみ(茶色袋)として出す際は、幼虫が這い出ないように袋の口をきっちり閉めて下さい。

※高枝切りバサミは「アメシロ相談室」で貸し出しています。

(個人に対しても貸し出しますので、ご相談ください)



巣虫防除について(市 HP)

●問合せ先:環境課(市役所 6 階/☎35-1247)